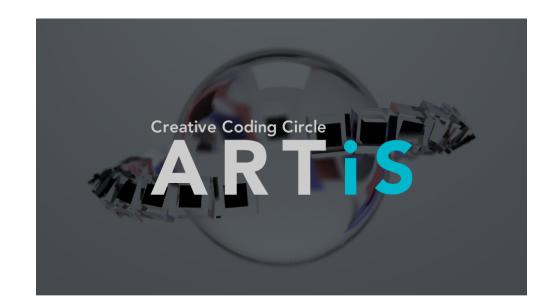
ARTiS公式サイト

ARTiSのサイトは、原案出しとレビューは複数のメンバーで行い、現状見えている範囲のコーディングはほぼ私が担当しました。サイト作成の流れとしては、まず、サイト作りに興味のあるサークルメンバーが集まって、デザインの参考になりそうなサイトを複数探しました。次に、選ばれたサイトの中から、ohayotaが特に参考になりそうなサイトを2つほど決めると共に、イメージを言語化して共有しました。その後、私がコードを書いてサイトを作成し、文章やデザインについてメンバーからレビューを受け、指摘された事項を修正して公開しました。

このサイトは、静的サイトジェネレーターなどを使わず、フルスクラッチで作成し たHTMLとSCSSで構成されています。これは作った当時の私があまり静的サイトジ ェネレーターについて知らなかったことと、とりあえず公開したいという気持ちのま ま勢いで開発したことが原因です。とはいえ、個人開発の時よりは気をつけているポ イントがいくつかあります。まず、コード面で気をつけているポイントは、classの 命名やマークアップの構造です。BEM記法に則ってマークアップをし、class名をつ けるように意識しました。そうすることで、今後、後輩に引き継いでもなんとか読ん でもらえるように気をつけてみました(まだBEMに自信ないけど)。デザイン面で 気をつけたポイントは、無駄なものを入れないようにすることです。私が個人でサイ トを作るときは、遊び心と言いつつ無駄な要素を入れがちです。しかし、このサイト はサークルの公式サイトであることから、まずは万人受けするような、言い換えれば 人を選ばないような見た目にすべきだと考えました。それに加えて、今後は掲載する 作品が増える可能性があるので、様々な作品を掲載したときに、その作品の印象と "喧嘩しない"ということが重要だと思いました。その結果、無彩色に近いブルーグレ ーをメインに用いて、サークルのロゴにも使われているターコイズブルーをアクセン トとして用いた、シンプルな見た目になっています。フォント選びについても、ロゴ と全く同じフォントは環境によって表示できないものの、できるだけ統一感のある表 示になるようにWebフォントを設定しました。

作品の追加や頻繁な更新などはできていないという点が、現状の課題です。やはり 簡単に作品を追加できる仕組みを用意した方がいいのか…?今後もいい方法を考えて みようと思います。



ABOUT US

- サークル紹介 -

ARTiSとは

ビジュアルデザイン向けのプログラミング言語(1年次で学ぶProcessing など)を使いクリエイティブコーディングを行う、公立はこだて未来大学のサークルです。プログラミングだけでなく、視覚表現やインタラクションについて学びたい方もお待ちしています。

クリエイティブコーディングとは

プログラミング(コーディング)によってオリジナルの創造的な表現を生 み出す創作活動です。

活動内容

定期的なワークショップと、年数回のミュージアム展示を予定していま す。

WORKS

一作品一





49 - 50 | 活動アーカイブ / ARTiS公式サイト - Tomoka